

選定基準

1 客観的項目審査選定基準

審査項目		評価基準	配点
類似業務実績調書	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に類似の業務を実施しているか。 ・中核市以上の自治体における実績があるか。 	10
業務担当者名簿	プロジェクト遂行力	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト管理者が類似業務におけるプロジェクト管理の経験を有しているか。 ・プロジェクト管理者がプロジェクト管理に関する資格を保有しているか。 ・業務担当者が類似の業務の経験を有しているか。 ・業務担当者が情報処理技術者に関する資格を保有しているか。 	10
機能要件対応表	機能の充足度	<ul style="list-style-type: none"> ・実装必須機能が仕様通り実装されているか。 ・経過措置を採用している場合は、代替方法が示されているか。 ・標準オプション機能が充足されているか。 	10
帳票要件対応表	帳票の充足度	<ul style="list-style-type: none"> ・実装必須機能が仕様通り実装されているか。 ・経過措置を採用している場合は、代替方法が示されているか。 ・標準オプション機能が充足されているか。 	10
非機能要件対応表	非機能の充足度	<ul style="list-style-type: none"> ・非機能要件の標準レベルに適合しているか。 ・標準レベルを変更している場合、合理性が認められるか。 	10
見積書	見積価格	<ul style="list-style-type: none"> ・イニシャルコスト ・ランニングコスト（アプリケーション費用、運用保守費用） ・想定される標準利用時のガバメントクラウド利用料 	50
合計			100

2 プレゼンテーション審査選定基準

審査項目		評価基準	配点
業務遂行力	業務体制	・業務の実施に当たり、実効性の高い企画力、技術提案力を有する体制を構築しているか。	10
		・仕様の内容を適切に認識し、業務を確実に実施できるスケジュールとなっているか。	10
		・業務を的確に遂行できる人員及び本業務を確実に実施できる体制が構築されているか。	10
企画提案に対する業務内容別の評価	システム・機能概要	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書の「システムに求める要件」及び「機能要件」に示す項目を満たしているか。 ・提供されるサービスが仕様書の目的、活用イメージを踏まえた提案となっているか。 	25
	拡張性・企画提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独自性のある優れた追加提案が示されているか。 ・追加提案は実現可能な提案となっているか。 	25
	運用保守・サポート体制	・運用保守に対応できるサポート体制が構築されているか。	10
	障害・セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の対応が適切に示されているか。 ・セキュリティ確保のための措置を十分とっているか。 ・情報漏えいを防止するための対策が十分確保されているか。 	10
合計			100

3 デモンストレーション審査選定基準

審査項目	評価基準	配点
機能性	<ul style="list-style-type: none"> ・実装必須機能が実装されているか。 ・標準オプション機能のうち、本市に有効な機能が実装されているか 	20
視認性・操作性	<ul style="list-style-type: none"> ・画面内の情報が分かりやすく表示されているか。 ・ボタンや入力箇所等が一目でわかるようなデザインになっているか。 ・システム操作が簡便で分かりやすいか。 ・EUCツールの操作が簡便で担当者が利用しやすいか。 	20
時間効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・検索時やデータ更新時の処理時間が短いか。 ・業務時に発生する画面遷移の回数が少ないか。 	20
利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・入力補助、履歴入力等のユーザーを補助する機能が充実しているか。 	20
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・データ更新時の確認画面表示等のユーザーのミスを防ぐ機能が充実しているか。 	20
合計		100